三宅やすし後接会通信がで 第13号

目 次

巻頭言・他……………1 第170回定例議会代表質問 …2

- ・赤字と債務(借金) の実態は
- ・農政振興策は
- ・原発事故への対応は
- 6月議会のトピックス……3 主な活動、出前講座等……4



「市民と議会をつなぐ会」の説明を袖ヶ浦市からの視察団へ行う

◆巻頭言~原発問題

三宅やすし

6月議会には、原発事故関係の請願が3つ提出されましたが、「原発からの撤退を求める請願」が不採択となりました。他の請願内容と整合性がとれていない等の理由によるものですが、世界規模的にも原発廃止の動きは大きくなってきています。日本は、唯一の被爆国でありながら、50年程前から原発を設置し続けてきました。しかし、核廃棄物の処理方法も確立されておらず、地層処理後も10万年とも100万年とも言われる期間は安全とは言えないようです。

原子力の安全利用と言っても、将来の人類にツケを回すような施設は、廃止していかなければならないと思います。福島の事故が無かったとしても、自然エネルギーも含めて、原発に替わる発電手段を早急に手当しなければなりません。まして、二酸化炭素が地球温暖化の原因ではない事が、ここ数年で明確になってきました。その意味でも、原発の存在意義は薄れています。個人的な考えではありますが、広域での電力供給から、狭い範囲での発電と送電に切り替えていき、場合によっては、発電に伴う温水利用などにより、エネルギー変換効率の高い発電(例えば、コ・ジェネレーションなど)が今後、更に普及してくると思います。

北上市も工業集積地として、電力消費が多い地域です。官 民一体となってのエネルギー問題に取り組むべき時ではない でしょうか。

二酸化炭素と地球温暖化について[櫻井よしこブログ「温暖化はCO2の所為ではない」より]

これまで地球は大体10万年単位の氷河期を4度繰り返してきました。私たちは現在、間氷期に生きているのですが、その間にも地球は小規模の温暖化と寒冷化を繰り返しています。現在の温暖化は、1800年頃から始まったもので、その前の約400年間の寒冷化(小氷河期)からの回復期に当たると考えられています。1800年以降今日まで、100年で摂氏0.5度の気温上昇が起きてきました。これがいまも続く大枠での温暖化です。それに加えて、50~60年の準周期変動と呼ばれる気温の上下が発生しています。過去120年間の気温とCO2の推移を見ると、気温は1910年から40年頃まで上昇を続け、40年をすぎた頃から75年頃までは下降気味で上昇していません。しかし、CO2は1946年、第二次世界大戦直後から急増しているのです。つまり、46年以降75年頃まで、CO2が一貫して増えたのとは対照的に、気温は上がっていません。気温が上昇し始めたのは70年代半ばからです。この数十年単位の変動が準周期変動です。そして、1998年から現在までの約10年間、CO2急増にもかかわらず、地球規模での気温は下がり続けています。これから約20年間は、気温は下がると思われます。

そして、温暖化の原因をCO2だと信じ込み、CO2削減に官民一体で膨大な資金を注ぎ込む国は、 国際社会でも日本だけです。そのような姿は異常です。温暖化とCO2には直接の因果関係がないこと を示す現象が、かれこれ10年も前から起きていて、少数かもしれませんが、科学者らはそのことを 指摘してきたのです。

第170回北上市議会定例議会一般質問

6月定例議会は、例年と異なり、新市長の市政方針演述が行われた為、 各会派の代表質問が主体となり、三宅やすしの一般質問は行われませんでした。以下は、所属会派「新清会」の質問内容です。

赤字と債務(借金)の実態は

- ①市長選挙における「958億円の赤字」報道の実態は。
- 實②債務の返済計画は。
- **間** ③固定資産税の値上げ等、は説明期間が必要との理由で修正 案が可決されたが、説明状況は。
 - ①平成21年度決算における債務残高(借金)の事である。自治体の借金の重さを表す指標に「<u>将来負担比率</u>」があるが、当市は189.6%であり、早期健全化基準の350%を下回っている。また、赤字は「<u>連結実質赤字比率</u>」で表されるが、当市では連結赤字は発生していない。
- * ②将来負担比率が基準より下回っているが、全国平均の2倍 * となっている。経営改革の中で、年50億円の償還を目指 し、平成31年には、債務残高が半減するよう努力する。
 - ③昨年度は、市内16地区へ2回説明会を実施した。今年度は、市の広報にシリーズで掲載しており、市民に分かりやすい内容にしていきたい。また、必要に応じて、16地区などへ説明に行く事も検討する。

農政振興策は

答

①農地・水・環境保全向上対策について、制度拡充の対象区 域の設定と、取り組みスケジュールは。

- ②この取り組みには代行業務が必要ではないか。
- ①対象区域は、土地改良区等と協議の上調査し、総合計画での位置づけや国の動向などを考慮し検討したい。平成24年度から取り組む場合は、今年10月初めから各活動組織に対象区域を示し、10月末を目途に意向を確認したい。
- ②代行業務は、国の要綱により、市では担当できないので、 土地改良区と協議する必要がある。

原発事故への対応は

實 学校や公園などでの放射線量の測定や、土壌調査をすべき では、

県には、市内での調査を要望している。市としても精度の高い携帯型環境放射線量測定器を新規に購入し、市役所、小中学校の校庭や公園などで定点観測を行い、結果を随時公表したい。また、必要に応じ、県に土壌分析を要請する。

※将来負担比率=公社や 出資法人も含め、自治体が 将来支払う可能性がある負 債の一般会計に対する比 率。350%以上で早期健全化 団体となる。



福島市における 放射線量測定の様子

6月議会のトピックス

6月議会での話題や、議論となった議案等の解説です。

日香下バス路線廃止に伴う請願について

市内から大堤と翔南高校を経由して、大谷地、成沢、三十人町を通って日香下への定期バス路線のうち、翔南高校〜日香下の区間が、今年9月末で廃止される事になりました。これに対して、相去地区自治協議会として、会長名で市議会議長宛に請願書を提出し、6月議会で審査の結果、請願内容の1項と2項は採択されたものの、3項は不採択となってしまいました。

請願の1項は、廃止機関の延長を求める内容、2項はスクールバスと定期バスを合わせて再検討を要望する内容で、どちらも市から県交通へ要望書の提出を求める内容です。3項は、1項と2項がダメだった場合、市としてスクールバスに一般客も乗車できるように配慮して欲しいという内容でしたが、同じ請願書に記載するべき事項ではない、というのが不採択となった主な理由でした。

定期バス路線は、法改正により、バス会社が地元自治体などの意向とは無関係に、路線廃止ができる事となってしまい、日香下バス路線廃止は、ほぼ確定のようです。

相去自治協としても、特別委員会を設置し、善後策を検討しはじめています。三宅やすしも、その委員会の委員長として課題解決に取り組んでいます。

この路線は、51人もの南小児童が利用している事もあり、 廃止後のスクールバスの運行とも合わせて、地元要望を取り入 れた公共交通手段の確立が急がれます。

夏油高原スキー場の国有林野使用料について

6月議会の一般会計補正予算(第2号)には、「夏油高原国有林野借上事業」として約950万円が含まれていました。この内容は、夏油高原スキー場は、国有地にありその使用料を(株)夏油高原開発が支払っていましたが、国の方では施設所有者の北上市が支払うべきであると指導していました。しかし、北上市は直接施設を運営していない為、使用料を支払ってしまうと、運営会社に対して、いわゆる「又貸し」してしまう事になるので、市としては、支払う事ができませんでした。色々と交渉を続けた結果、無償で運営会社に使用させる事は「又貸し」には当たらないという見解が出され(この判断は、森林管理事務所長段階で可能なものです)、ようやく、北上市が支払う事になった訳です。昨年の9月補正では、それが出来なかった為に、運営会社へ補助金として拠出しようとして、修正可決された訳ですが、今回は、その時反対した議員も全て賛成しました。

震災の影響もあり、全国的にもスキー場運営が厳しい中、市の観光拠点としても更なる活性化が望まれます。



子ども達や高齢者には 不可欠の路線バス



北上市が施設所有する 夏油高原スキー場

三宅やすし及び後援会の主な活動

4月 9日 相去老人クラブ総会

" 北上ユネスコ協会総会

10日 市P連支援物資仕分補助

15日 議会基本条例特別委員会

16日 市政報告会[相去交流センター]

22日 広聴広報特別委員会

25日 新清会総会

26日 相去自治協代議委員会

28日 議会基本条例特別委員会

パ スポーツ議員連盟総会

" 市政調査会総会

5月 6日 県高P連中部大会[遠野]

10日 議会全員協議会

5月10日 市政調査会

" 市民と議会を繋ぐ会[藤根]

11日 議会基本条例特別委員会

" 市民と議会を繋ぐ会[口内]

12~13日 日本自治創造学会[東京]

" 市政調査会研修会

16日 議会運営委員会

" 黒北高PTA総会

17日 市民と議会を繋ぐ会[和賀]

18日 市民と議会を繋ぐ会[黒東]

19日 第169回臨時議会

" 県高P連理事会[盛岡]

26日 議会全員協議会

5月27日 議会基本条例特別委員会

6月 2日 県高P連総会[盛岡]

6日 議会運営委員会

" 広聴広報特別委員会

9日 6月定例議会(初日)

16~17日 6月定例議会(代表質問)

20日 6月定例議会(一般質問)

"総務常任委員会

22日 議会運営委員会

24日 6月定例議会(最終日)

29日 広聴広報特別委員会

30日 議会基本条例特別委員会

7月 7日 視察対応[袖ヶ浦市]



ジャンボタクシー・運転代行も

0120-00-3268 ==やすし勤務先 0197-63-2200



☆☆☆三宅やすし市政報告・出前講座のお知らせ☆☆☆

三宅やすしは、年4回の市議会定例会の後、相去地区の自治公民館などで、市政報告を行っています。スライドによる説明は、大変解りやすいと好評を得ております。

ご希望がごさいましたら、相去以外の地区でも、出前講座として伺いますので、下記までお気軽にお問合せください。 [時間(10~50分位)やテーマはご相談に応じます]

* 皆様のご意見をお待ちしております。下記までFAX、メール等でお寄せください。 また、三宅やすしが制作、運営しているホームページで活動状況を詳しく報告しています。

※この後援会通信は、身体障害者授産施設 「社会福祉法人自立更生会

北上アビリティーセンター」 にて、ダイレクト印刷しています。

北上市二子町秋子沢214-7 TEL:0197-66-5400

北上市議会議員 三宅やすし後援会 〒024-0051 岩手県北上市相去町相去28

電話:0197(67)1819 FAX:0197(67)4227

Email miyake12@gmail.com

URL http://miyake.on.coocan.jp/



バックナンバーの在庫については後援会へ

ŦŢŀIJ----

三宅やすし後援会入会申込書

三宅やすし後援会では会員を募集しております。 お知り合いの方などご紹介ください。会費は無料です。

ふりがな 氏名	ご住所	電話番号	性別	生年月日
	₸		男·女	
	T		男·女	